



2011年4月13日
エイピーピー・ジャパン株式会社
取締役 C00（営業統括）
山中一士

東北地方太平洋沖地震の影響による弊社 PPC 製品在庫の被害状況について

お取引先様 各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震やその後の度重なる余震の影響により、弊社 PPC 製品を保管している横浜大黒倉庫につきましても過日のご案内の通り相当数の在庫に対し被害が確認されております。出荷体制につきましてもほぼ正常化されていますが、継続して在庫のダメージ検品及び仕分け作業を行いながらお取引先様からのご注文に対応しております。

弊社としましては新規入着貨物からの出庫を最優先とすべく新規在庫の増強を図るためにインドネシア及び中国における弊社グループ工場と調整しております。但し在庫状況により入着貨物のご注文時に不足する場合につきましては震災時に在庫していた製品のうち、検品によりダメージを免れたと判断したものを二次優先品として出庫に順次対応させて頂きたくご案内申し上げます。在庫品からの出荷作業に伴い、納入の際一部ダメージ品が混入してしまい納入後に検品をお願いせざるを得ない可能性が御座いますことを予めご了承頂きたく、お取引様のご理解を切にお願い申し上げます。

引き続き発生している余震や地震を起因とする不測の事態により未だ予断を許さぬ状況にありますが、全社を挙げて状況の早期打開を目標に継続して取り組んで参ります。

以上